

事業名 CD	0107010305	グリーンロッジ管理事業
細分化した事業名		
事業担当課室 CD	300400	商工観光課
		整理コード

〈事務事業の位置づけ〉

第6次長期総合計画での目的体系	大項目	魅力あふれるまちづくり	
	中項目	訪れる人に感動を与える観光業の振興	
	小項目	魅力ある観光施策の充実	
関連する個別計画等		根拠条例等	葦崎市グリーンロッジ設置、管理及び使用料条例
関連する事業			

〈事務事業の概要〉

事業の目的 (何のためにするのか)	青少年の育成や甘利山を訪れる観光客に低廉な宿泊施設の提供。
事業の対象 (誰・何を対象にするか)	市民・観光客
これまでの改善経過	H21 グリーンロッジ全面リニューアル
事業の手段 (どんなやり方(手法)で)	<p>〈実施・運営方法〉 ■市 □委託 □補助金 □その他 ()</p> <p>グリーンロッジの管理・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設期間 5/1~10/31 (無休) ・管理人 常駐 (非常勤) ・利用料金 宿泊料 (1人1泊) <ul style="list-style-type: none"> 小中学生 等 300円 高校生 500円 その他 市内 1,000円 市外 1,500円
事業の成果 (どのような状態にしたのか、どのような効果を得るのか)	<p>グリーンロッジ宿泊者の増加</p> <p>グリーンロッジを拠点とした自然体験イベント等の企画</p>

〈投入費用及び従事職員の推移〉

		20年度		21年度		22年度	
A	事業費 (千円)	2,185		87,460		2,680	
財源内訳	国庫支出金			83,724			
	県支出金						
	市債						
	その他	169		316		11	
	一般財源	2,016		3,420		2,669	
B	担当職員数(非常勤 職員 E) (人)	1.00	0.10	1.00	0.41	0.95	0.60
C	人件費(平均人件費 × E) (千円)	691		2,797		4,031	
D	総事業費(A+C) (千円)	2,876		90,257		6,711	
*参考	H22)市民1人当りの事業コスト	409 円		H22)市民1人当りの行政サービス費用		599,027 円	

注1)担当職員数には、1年間に当該事業に携わった職員数(職員と非常勤嘱託職員を区分)を他事業と按分して記載してあります。

注2)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、20年度(6,909千円)、21年度(6,823千円)、22年度(6,719千円)を使用しています。

注3)一般財源とは用途の制限のない財源で、市税(市民税・固定資産税など)、地方交付税(市町村均衡を図るための交付金)などを言います。

〈事業を数字で分析〉 この欄では、事業の目指すべき方向を分りやすく示すため、数値指標を設定し実績数値を記入しています

	指標名	指標の算出方法	実 績 値		
			20 年度	21 年度	22 年度
活動指標	開設日数	(日)	184	154	184
	宿泊者数	(人)	239	352	700
	管理費	(千円)	2,185	2,923	2,680
成果指標	宿泊者数	(人)	239	352	700
効率指標	宿泊者一人当たりコスト	管理費/宿泊者数 (円)	9,142	8,303	3,828

〈事業を自己評価〉

妥当性 (事業の手段・活動は妥当ですか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当である <input type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない 甘利山の自然に親しむ施設の維持管理は市の責務である。		
成 果 (意図した成果が上がっていますか)	<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない 昨年のリニューアルオープンにより宿泊者数が倍増している。 森林体験教室やエコトレッキングの実施 天文観望会の企画（雨天中止）		
効率性 (コストを見て効率的ですか)	<input type="checkbox"/> A 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ効率的である <input type="checkbox"/> C 効率的でない 単位コストで効率化が図られた。		
総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成		
今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 重点化（コストを集中的に投入する） <input type="checkbox"/> 手段の改善（実施主体や実施の手段を代える） <input checked="" type="checkbox"/> 効率化（結果単位あたりのコストを下げる） <input type="checkbox"/> 簡素化（事業の規模や内容を縮小する） <input type="checkbox"/> 統廃合（他の事業と統合する、または廃止する） <input type="checkbox"/> 現行どおり		
改 善 ・ 改 革 案	改善・改革の概要・方向性（いつまでに、どういう形で具体化するのか）		
	(1) 中長期的 グリーンロッジ宿泊者の増加。 甘利山の魅力の発信	(2)24 年度 グリーンロッジ周辺の日帰り観光客への PRにより集客に努める。	(3)23 年度 条例改正によりロッジ利用料金を明確に したため、利用しやすい環境を整える。
	22 年度の改善計画 グリーンロッジ宿泊者の増加。		
22 年度の改善結果 グリーンロッジのリニューアルオープンにより利用客数の増加が図られた。			
市民(地域)や民間、他官庁との役割分担(市民との協働の視点などから考えられること) 青少年の育成施設としての活用を増やす。			
課長所見	リニューアル工事が完了し、宿泊室の一部個室化や炊事室の屋内化、シャワールームの改修、天体望遠鏡の設置など魅力ある山岳施設に生まれ変わり、宿泊者も前年比倍増できた。		